



# とくtalk留学体験記

総合科学部 社会総合科学科 4年

堀 正人 (ほりまさと)



隣町(マルメ)にあるサウナ施設

僕は令和4年の8月から10か月間スウェーデンのルンド大学に留学をしています。僕自身、幼い頃より海外から来た方たちと交流することが好きだったので、大学に入学した当初より徳島大学に来た留学生たちと交流を深めておりました。そして、その交流の中で出会った留学生の一人がルンド大学生でした。彼から聞くスウェーデンについての話はどれも新鮮そのもので、いつかルンド大学に留学し自分の目で彼から聞いたスウェーデンを見てみたいと思うようになりました。そして、スウェーデンでの新型コロナウイルスに対する規制が解除された昨年、たく



授業で仲良くなった友人

さんの人にサポートしていただき留学することが叶いました。

## ルンドでの暮らし

ルンドという町はスウェーデンの南に位置しており、住民の多くが学生や研究者で学園都市として有名です。スウェーデンの南とはいえ、緯度は北海道とほぼ同じなので夏は涼しく冬は毎日のように零度を下回ります。ですので、冬は分厚いジャケットやブーツが欠かせません。また、学園都市というだけあって町のいたるところに大学機関があり、多くの学生が勉強しています。設備・環境ともに整備されており、勉強を取り組むという点において理想的な場所だと言えます。

ルンド大学での授業は、日本の大学の授業様式とは大きく異なります。日本の大学は、基本的に先生の講義を聞いて習ったことをテストで答えるという形式ですが、ルンド大学の授業ではプレゼンテーションやグループワークが多く設けられ、自身の意見を発表することやグループ内で協力し課題を解決する力が求められます。僕も授業に慣れるまでは、なかなか積極的に発言することができませんでした。

## 貴重な学び、経験

ルンドには世界各国から来た留学生や様々なバックグラウンドをもった方がいます。ですので、大学の外でも日々様々なことを学ぶことができています。普段の何気ない友達との会話であっても彼らの国について知ることができ、また自分自身が日本のことを紹介することで客観的に日本を見つめなおすことにもつながります。そして、年上の学生の方と話し彼らの歩んできたキャリアについて聞くことでこれからの自分の進路における選択肢の幅が広くなります。このような学びは、日本では簡単に経験できないことだと感じています。だからこそ、もっとたくさんの学びや経験をこのルンドで得たいと思っています。

## 最後に

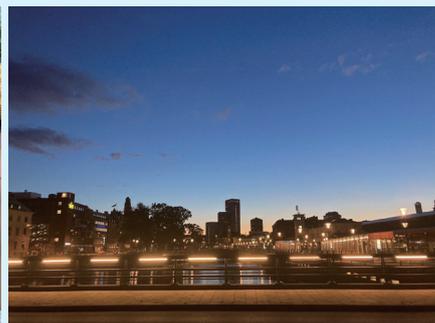
僕は、この留学という機会を通して様々な経験をえました。この文章を読んでいただいている皆さんにも留学に限らず様々なことに挑戦していただきたいです。挑戦し乗り越えた先には素晴らしい景色が待っているから。



所属するバレー部での集合写真



ルームメイトと買い物中



隣町の夜景